

(別紙) 保育業務支援システム機能要件票

優先度については、以下の通りとする。	
A	必須機能(原則としてカスタマイズを行ってでもその機能を備えていること)
B	任意機能(満たすと望ましい機能)

分類	機能	No	機能要件	優先度	
1.共通	共通	1	メインメニュー画面には各機能がわかりやすく表示されており、容易に各機能へ遷移できること。	A	
		2	作成した帳票は、PDFまたはEXCEL形式で出力できること。	A	
		3	機能間で入力内容が連動するなど、入力の負担を軽減し効率的に入力できる仕組みがあること。	A	
		4	保育のアドバイスや入力文言雛形が表示されるなど、保育士の情報共有や保育の質の向上にも役立つ仕組みであること。	A	
		5	システム上で操作マニュアルを確認できること。また、操作中の画面に該当する内容がワンクリックで表示される等、使いやすい配慮がされていること。	B	
	職員管理	6	職員ごとにログインIDとパスワードが設定できること。	A	
		7	各職員は自身のパスワードが変更できること。	A	
		8	ログインID毎に「更新権限」「閲覧権限」「ダウンロード・印刷権限」などの権限設定が行えること。	A	
		9	職員ごとに担当クラスを設定することができ、各機能利用時に担当クラスの園児が標準で初期表示されること。	B	
		10	保護者入力情報、各園及び本市管轄課に設置の各端末において入力された情報が遅滞なく反映され、かつ閲覧できること。	A	
		11	特別な権限ユーザ(子育て支援課職員)は、各園の情報を編集・閲覧できるとともに、職員アカウントの登録はCSVで一括して実施できること。	B	
		12	保育所及び子育て支援課が使用するIPアドレスによるシステムへのアクセス制御を行えること。	A	
2.園児情報管理	園児情報管理	13	以下の園児基本情報を登録(更新)できること。 1)園児名 2)園児名ふりがな 3)性別 4)生年月日 5)郵便番号 6)住所 7)電話番号 8)保護者氏名 9)保護者続柄 10)緊急連絡先 11)認定区分(1号、2号、3号) 12)保育必要量 13)入園日	A	
		14	上記園児基本情報は、CSVまたはEXCELデータから一括で取り込みができること。	A	
		15	以下の園児健康情報を登録(更新)できること。 1)アレルギー 2)体質 3)既往病 4)予防接種受診状況	A	
		16	園児健康情報一覧は当日の出欠情報と合わせて確認でき、アレルギー除去食の要不要の判断等に活用できること。また、特定の品目(項目)に該当する園児を絞り込み表示できること。	B	
		17	就学先は選択肢から選ぶ、卒園日はクラス単位で一括登録できる等、効率よく登録できる仕組みがあること。	B	
		18	園児リストを出力できること。出力項目は、上記園児情報から任意の項目を指定できること。	A	
		19	年度更新処理を行うことで、園児の再登録をすることなくスムーズに次年度のデータに更新が行えること。	A	
		20	年度更新は予約登録等により、事前に作業を実施できること。	A	
		21	年度途中のクラス替えに対応していること。出席簿等のクラス替え前の記録は前クラスの記録として管理できること。	B	
		22	園児詳細情報のうち、家族情報は複数名(氏名、続柄、連絡先等)、備考には自由記述欄を設け登録(更新)できること。	B	
		23	園児の兄弟姉妹を管理し、園児同士で兄弟姉妹の関連付けができること。	B	
		名前シール作成	24	個人マーク付きの園児名前シールをクラス毎に一括作成できること。各園児に設定した個人マーク設定は年度をまたいで保持されること。	B
	25		個人マークは十分な数(100種類以上)が用意されており、各園で画像データを追加登録できること。	B	
	26		シール印刷用紙は市販の汎用的なものが使用できること。	B	
	27		名前とは別に園児の識別ができる名称等を各園児に登録でき、それを用いて名前シールを作成できること。	B	
	28		郵便番号・住所・園児名・保護者名を記載した宛名シールが作成できること。	B	
	3.出欠・登降園管理		登降園記録(保護者側)	29	QRコードを印字したカードとその読み取り機により、園児の登降園時間記録を保護者自らが行えること。
		30		保護者はタブレット端末をタッチ操作する必要なく、完全非接触で登降園の記録を完了できること。	A
31		登録用カードは各園で印刷でき、追加費用なくカードの新規発行や再発行ができること。また、保護者はスマートフォンで登録用カードを代用できること。		A	
32		QRコードの紛失時等は、発行済みのQRコードの無効化及び新しいQRコードの発行が可能であること。		A	
33		QRコードリーダーの故障時等には、追加費用なくタブレットのタッチ操作による打刻に切り替えて運用できること。		B	
34		保護者向け画面からはその他の業務画面が閲覧できないような配慮がなされていること。		A	
登降園記録(職員側)		35	園児の登園・降園時間を職員がタブレット端末で記録できること。また、保護者が登録した登降園時刻の取り消し・修正ができること。	A	
		36	登園・降園時間の記録は現在時刻をワンタッチで記録できる等、効率的に入力できる工夫がされていること。	A	

分類	機能	No	機能要件	優先度	
	出欠管理・集計	37	打刻漏れ等の要確認事項が発生した際は、その旨を画面上に表示するなどの職員をサポートする機能を有すること。	B	
		38	園児の出欠状況を記録し、クラス毎に出席簿を印刷できること。	A	
		39	出席簿はクラスの出席率や号数別教育日数(保育日数)、園児毎の1か月間の出席日数・欠席日数が自動計算されること。	B	
		40	出席簿で使用する出欠理由は「出席」「病欠」「事故欠」「出席停止」等、任意の名称で8種類以上設定できること。	B	
		41	出席簿に印刷する出欠理由の表記(マーク)は任意の記号が設定できること。	A	
		42	設定した出欠理由は分類が可能で、分類別の出欠数集計ができること。	B	
		43	出欠理由の登録に合わせてその詳細(症状や感染症等)を記録することで、出席簿に反映できること。自由記述だけではなく感染症や症状の選択肢を用意する等、簡単に入力できる工夫がされていること。	A	
		44	出欠理由詳細は出席の園児に対しても記録できること。	B	
		45	日々の感染症や症状の人数を「学校等欠席者・感染症情報システム」の日々の状況報告に準拠した項目で集計できること。	B	
		46	クラス別および園全体の1ヶ月間の登降園時間一覧表を出力できること。	A	
		47	登降園時間一覧表は、延長保育に該当する記録を強調表示できる等、利用回数の集計をしやすい仕組みがこと。	A	
		48	園全体の1ヶ月間の日毎・時間帯毎の在園児数集計を、認定区分・必要量別に出力できること。	B	
	延長保育料計算	49	システムに登録された園児毎の認定号数や保育必要量、登降園時間情報を基に延長料金の計算ができること。	A	
		50	“延長保育料”や“預かり保育料”等、延長料金の名称は任意の名称を複数設定し、個別に管理できること。	B	
		51	土曜日や長期休暇用の計算条件を設定できること。	B	
		52	園全体またクラス毎の1ヶ月間の料金一覧をExcelまたはCSV形式で出力できること。	B	
		53	園児毎の1ヶ月間の預かり保育料の明細(日毎の登降園時間と延長保育料)を出力できること。	B	
		54	1ヶ月間に延長保育を利用した園児の一覧と日毎・時間帯ごとの在園児数を、保育必要量(標準時間、短時間)別に出力できること。	B	
		55	請求書・明細書・領収書等の発行が容易にできること。 帳票作成(保護者あて請求書【任意フォーマット】)ができること。	B	
		56	園児別の入金状況を管理できること。	B	
	4.午睡記録、身体測定等	午睡チェック	57	各クラスの午睡の様子とその確認者を一定間隔で記録し、印刷できること。	B
			58	記録間隔はクラスの年齢毎に設定でき、最短で5分間隔に設定できること。	B
			59	記録時に確認者が自動入力される、複数の園児への記録が同時にできる、時間帯毎に画面切り替えが必要な場合は現在時刻を含む画面が初期表示される等、効率的に入力できる仕組みが用意されていること。	B
			60	確認者はクラスの担当保育士一覧から選択できること。また、自由記述で任意の確認者を設定できること。	B
		保健記録	61	園児の日々の検温結果・機嫌・食事・排泄等の状況を記録し、日毎・クラス毎の一覧表が出力できること。	A
			62	園児の平熱を登録することで、検温記録画面でそれを確認しながら記録できること。	B
			63	検温・排便の記録は複数回の記録が可能であること。	B
			64	検温、排便は記録時に現在時刻が自動で記録される等、効率的に入力できる仕組みが用意されていること。	B
身体測定		65	以下の身体測定の項目を毎月記録できること。 1)身長 2)体重 3)頭囲 4)胸囲	A	
		66	身体測定の記録はクラス毎の一覧表や園児毎の一覧表として出力できること。	A	
		67	入力画面で前回計測時の記録が表示され、前回計測時の記録を下回る数値が記録された時は強調表示等で注意喚起されること。	B	
		68	身長・体重を基にカウブ指数が自動計算されること。	B	
健康診断		69	クラス毎に健康診断の結果を記録し、園児別の一覧表及びクラス毎の一覧表を出力できること。	B	
		70	正常値(異常なし、陰性等)を一括登録できるなど、効率的に入力できる仕組みがあること。	B	
5.園児発達記録		経過記録	71	園児別に日々の成長の記録を自由記述し、記載日時順の一覧として出力できること。	B
			72	過去の日付への記録の追加や修正ができること。	B
	73		入力文例を引用して加筆修正できること。	B	
	74		記録に偏りがでないよう、月毎や指定期間内に記録をつけていない園児がチェックできること。	B	
	75		各項目について文書雛形が表示され、参照・引用ができること。	B	
	76		過去データからの複写作成など、入力の効率化ができること。	B	

分類	機能	No	機能要件	優先度
		77	園日誌、保育日誌、事務日誌を作成し、保存・印刷できること。	B
	発達チェック	78	年齢の発達状況チェックリストをもとに各園児の発達状況を月毎に記録し、園児毎に一覧を出力できること。	B
		79	園児毎の1年間の発達記録の推移を、6領域を頂点としたレーダーチャートで確認できること。	B
		80	チェック項目ごとに評価基準やアドバイスを登録し、共有できること。	B
6.指導計画	行事計画	81	園の年間行事予定を登録できること。	A
		82	登録された内容は、年間指導計画等の各指導計画に連動されること。	A
	指導計画	83	全体的な計画、年間指導計画、月間指導計画(クラス別/園児別)、週間指導計画(クラス別/園児別)を作成し、印刷できること。	A
		84	入力文例が初期表示された状態から記入を開始し、それを基に加筆修正できること。	A
		85	作成済みの指導計画を複写し、加筆修正できること。	A
		86	年間指導計画の各期の「ねらい」を月間指導計画の「目標」に引用できる等、指導計画間で入力項目が連動できること。	B
		87	承認機能があり、承認済みのものは承認権限者以外に変更ができないこと。	B
		88	任意の計画様式を登録し、システム上で再現することができること。	B
7.要録	要録	89	市指定の様式で要録の作成・印刷が可能であること。	A
		90	園児情報、保護者情報はシステムに登録された情報が連動し、個別に記入する必要がないこと。	A
		91	施設情報(施設名、施設住所、園長名、担任名)はシステムに登録された情報が連動し、個別に記入する必要がないこと。	A
		92	園長名、担任名は履歴管理され、各年度の記録に正しく反映されること。	B
		93	入力画面上で入力中の園児の発達記録の履歴を確認できるなど、要録の作成や過去の記録の振り返りを支援する機能があること。	B
		94	入力文字数のチェック機能や文字サイズの調整等の入力支援機能があること。	B
		95	各項目について文書雛形が表示され、参照・引用ができること。	B
		96	過去データからの複写作成など、入力の効率化ができること。	B
8.保護者連絡機能	共通	97	スマートフォンの保護者向けwebサイトまたはアプリ(以下「保護者アプリ」という)を用いて、園と保護者との各種情報連絡ができること。	A
		98	同じ施設に兄弟姉妹で通園している場合は、ログインし直すことなく切り替えができること。	A
	欠席連絡	99	保護者アプリから欠席連絡を行うことで、出欠管理機能に反映されること。	A
		100	欠席理由詳細は選択肢から選ぶことに加えて、備考欄等に詳細を自由記述できること。	A
	登降園時間確認	101	保護者アプリから登降園時間の履歴を確認できること。	A
	身体測定結果確認	102	保護者アプリから身体測定機能の記録を確認できること。	A
	身体測定結果確認	103	保護者アプリから健康診断機能の記録を確認できること。	B
	連絡帳(保護者から園へ)	104	保護者は、保護者アプリ上で家庭での様子を記した連絡帳を記入・送信できること。	A
		105	保護者が記入する連絡帳の項目として睡眠時間・検温結果・迎え予定・保護者からのコメント等、任意の項目を年齢別に設定できること。	A
	連絡帳(園から保護者へ)	106	職員は、園児の様子(排泄・食事・睡眠・検温・睡眠時間・保護者へのコメント等)を保護者アプリへ送信できること。	A
		107	排泄・食事・睡眠時間・検温・保護者へのコメントは、保健記録機能および午睡チェック機能の記録が連動し記入の負担を軽減できること。	B
	園からのお知らせ	108	保護者アプリで園からのお知らせを確認できること。	A
		109	園全体への配信に加えて、クラス別等のグループ別配信や個別配信ができること。	A
		110	お知らせに画像ファイルやPDFファイルを添付することで、保護者がそれをスマートフォンにダウンロードし、閲覧できること。	A
		111	お知らせの掲載を保護者に通知する機能があること。	A
		112	保護者がお知らせを見たかどうか、職員が確認できること。	A
113		お知らせを未読の保護者に対して再通知できる機能があること。	B	
114		予約配信機能があること。	B	
115		定型的な配信内容をテンプレート文として登録ができ、配信時に一覧から選択することができること。	B	
116		過去のお知らせを複製し、下書きとして書き始めることができること。	B	

分類	機能	No	機能要件	優先度
9.その他機能	市からのお知らせ	117	公立園全園の保護者へ一斉にお知らせを配信できること。	A
		118	配信対象園は絞り込みができること。	A
		119	お知らせの掲載を保護者に通知する機能があること。	A
		120	お知らせに画像ファイルやPDFファイルを添付することで、保護者がそれをスマートフォンにダウンロード・閲覧できること。	A
		121	保護者がお知らせを見たかどうか、職員が確認できること。	A
	アンケート	122	保護者アプリでアンケートに回答でき、職員はその結果が確認できること。	B
		123	園全体への配信に加えて、クラス別等のグループ別配信や個別配信ができること。	B
		124	アンケートの開始を保護者に通知する機能があること。	B
		125	保護者がアンケートをみたかどうか、回答したかどうかを職員が確認できること。	B
		126	アンケートを未読または未回答の保護者に対して再通知できる機能があること。	B
		127	保護者向けのアンケートの実施とその結果集計ができること。また、CSV等のデータでダウンロードできること。	B
		128	アンケートには回答期限の設定ができること。	B
		129	保護者アンケートの結果は自動集計作業できること。	B
	写真販売	130	保護者は職員がアップロードした写真をパソコンやスマートフォン上で閲覧し、購入できること。	B
		131	保護者が購入検討のために閲覧する写真のサンプルには透かしが表示されること。	B
		132	写真の販売方式は、プリント販売と、データダウンロードしてのデジタル販売の双方に対応すること。	B
		133	決済は保護者アプリ内で行うことができ、園でのお金のやりとりが発生しないこと。決済方法はクレジットカード・決裁およびコンビニ決裁に対応すること。	B
		134	販売する写真は年齢やクラス・グループ等でアクセス制限ができること。	B
		135	職員は保護者の写真購入状況・履歴を確認できること。	B
アルバム作成		136	職員は写真販売機能にアップロードした写真を用いてアルバムを作成できること。	B
		137	写真は過去6年間にアップロードしたものに加えて、任意の写真を追加で使用できること。	B
		138	アルバムの作成はページレイアウトやデザインは雛型(テンプレート)を用いて簡単に進められること。また、任意のデザインやページ数で作成することもできること。	B
職員掲示板		139	掲示板機能等により職員間の情報共有ができること。	B
誕生日一覧	140	園全体の各月の園児の誕生日一覧が確認できること。	A	